

【研修内容】

はじめに…

第2回目は、前回とは異なるメンバーでグループを編成し、今回参加の23名が、4グループに分かれ、討議や演習に取り組んでいただきました。新しいメンバーと組み、自社の状況説明を改めて行うこととで、より多くの他社の状況を理解すること、自社の状況説明を繰返すことで、よりポイントを絞って“相手の理解を得る説明”をしていただきました。

■講座内容

1) 前回（第1回の講義内容）の振り返り

第1回の講義内容についての振り返りを、受講者自身でお互いに話合いながら確認いただきました。一方的に講義でお伝えして確認するのではなく、理解している内容を話し合うことで、気づきや学びの確認も併せてしていただきました。また、最初から話し合っていただくことで、今回の新しい編成メンバーとも打ち解けた雰囲気を作り出していました。

2) 第1回の課題の発表と共有

前回課した2つの課題 ①自社の戦略の枠組みの分析 ②行動計画シートSTEP1をグループメンバーに発表（1人5分）いただきました。発表内容は、各社の上位戦略と連動した顧客効用・競争優位について、そしてそれらを実現するための事業システムについて説明しました。受講者からは、課題の作成にあたり気づいたことや苦労した点なども語っていました。企業全体で捉える視点や視野の広がりを意識しながら取り組むことが無かつたため、上司や社長、他部署にまでヒアリングをされた方も見えました。課題に取り組むことで、社内の関係者とコミュニケーションをとっていただけたことは、受講者本人の気づきだけでなく、周囲の方にも考えていただく良い機会になったようでした。

3) 第2回の講座の目的とそれらを考える意味

今回の講座の目的として、3つを確認しました。

- ①ありたい姿を描き、それを阻害している問題を発掘し、自ら取り組むべき課題を見つける技術を学ぶ
- ②取り組むべき課題を的確に見つけるための、現状を把握する分析方法を学ぶ
- ③自社の問題・課題をイメージする

そしてこれら3つの目的を考えるにあたり、はじめに2つの問い合わせました。

問1. 私たち経営や現場を担うリーダーが取り組む問題解決とは、どのようなことをすることなのか？

→「実現できるなれる姿」を「ありたい姿」「あるべき姿」に近づけていくことである。

問2. そして、何の問題を解決していくことなのか？どの部分の問題を解決していくことなのか？

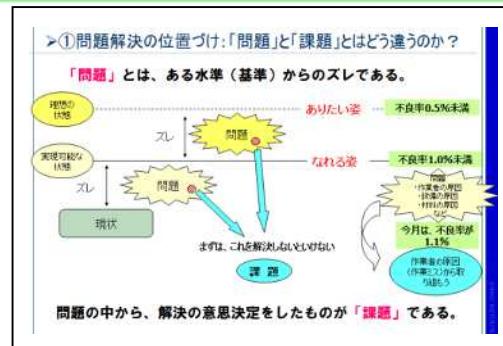
→「事業システム」をありたい姿、あるべき姿に近づける。つまり、顧客効用、競争優位を実現できる事業システムを作り上げることである。

これらの問い合わせるために、第1回の講座内容（経営戦略の意思決定、事業システム）と重ねながら講義を進めていきました。

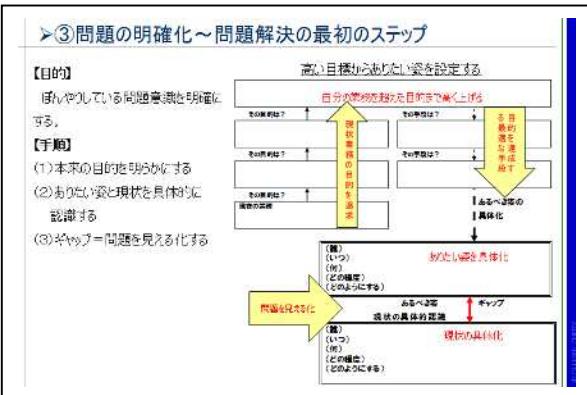
京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト イノベーション・経営人材育成事業

4) 問題解決の考え方を深める

さらに問題解決の考え方を深めていくために
そもそも「問題」とはどのような状態を表すのか?
また「課題」とはどのようなことを示すのか?を
確認しました。経営や現場を担うリーダーとして、
ありたい姿(理想の状態)を描くことで見つけることが
できる問題に気づき、その解決を目指して欲しいという
話をお伝えしました。



↑【資料①】第2回テキスト p9より引用



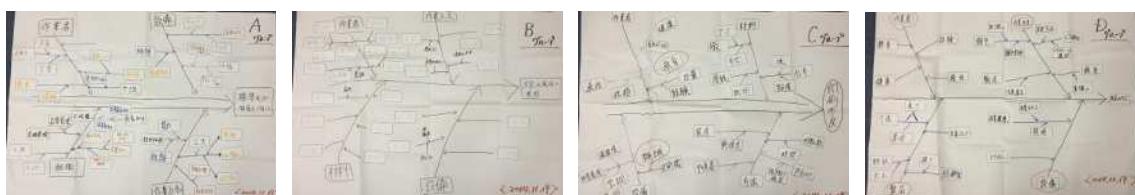
↑【資料②】第2回テキスト p13より引用

この演習に取り組んだ受講者からは「自分の業務や仕事から目的をここまで考えたことがなかったためすごく難しかった」「“何のために”という基本的なことを考える必要性を改めて実感した」等の感想が上がっていました。

5) 問題を解決する課題の形成

次に、問題を発生させている重要な要因を突き止めるために、幾つかある方法から「特性要因図」を考える演習に取り組みました。その演習は、グループ内でひとつの問題を取り上げて、手順 (①問題の原因、改善すべき点を追求する②改善すべき根本原因(真因)を特定する③真因を事実で確認する)に沿って取り組みました。

↓【資料③】グループ演習「特性要因図」シート



↓【資料④】第2回テキスト p25より引用

6) 課題に取り組むための基盤づくり (5S (3S) 徹底の意義)

課題の解決に向けた改善を推進していく上で、一番重要なのが、人や仕組みを動かしていくための基盤づくり (=5S (3S)) を徹底していくことです。ここで重要なのは「守ることを決める、決めたことを守る」。守るべきことを明確にし、メンバーが徹底して取り組むことは、現場の改善活動を推進、継続していく上で欠かせないものです。



■ 次回の課題 ① 行動計画シート Step2 記入 ② 次回の工場見学で学びたいポイントを考える